

第2回 サロン・ド・ミモザ 「感情労働」ってなんだろう それって女子力のこと？

「感情労働」とは、頭脳労働、肉体労働に次ぐ第三の働き方として、近年出てきた考え方です。職場や家庭で、周りを観察し自制心を保つ、気を遣うのは当たり前のことなど、必要以上に過度な圧力を感じたことはありませんか？

おしゃべりする中で、支え合うことや、何かできることが見つかるかもしれません。

あなたとあなた、あなたと私たち、繋がりませんか？

どうぞ、ご参加ください。



日時

2026年 **8月5日(水)**
18:30～2時間程度

対象

女性
性自認が女性の方

場所

東京YWCA会館

参加費

700円 (茶菓つき、当日現金払)

要申込

QRコード、または下記までご連絡ください
先着16名

公益財団法人東京YWCA

平和と正義委員会「女性の人権勉強会」企画会

peaceevent@tokyo.ywca.or.jp/03-3293-5456



「感情労働」とは、頭脳労働、肉体労働に次ぎ第三の働き方として近年出てきた考え方です。

職場や家庭で、周りを観察し自制心を保つ、気を遣うのは当たり前のことなど必要以上に過度な圧力を感じたことはありませんか？

「女子力」という言葉が生まれたとおり、この圧力や期待は男性より女性に強く求められることが多いのではと感じます。

- ・ 人が喜ぶようなことを先回りしてできる気配り上手
 - ・ 相手の言葉を聞きつつ、自分の気持ちを抑え雰囲気に合わせて協調性が高い人
 - ・ 相手の怒りや理不尽な要求を我慢すること
 - ・ 家庭では、家事育児のスキルや母親としての優しさ、夫や親を世話するまめまめしさ
- 女性にはこのような「感情労働」が当たり前のよう求められてきました。

頑張っても頑張っても女性として当たり前、「できない『私』の問題」、だからこそ「恥ずかしくて言えない」と個人的な問題として見過ごされがちですが、求める社会に問題の本質があるのではないのでしょうか。

おしゃべりする中で支え合うことや何かできることが見つかるかもしれません。

あなたとあなた、あなたと私たち、繋がりませんか？

どうぞ、ご参加ください。



ーサロン・ド・ミモザへのご招待ー

老いも若きも女性は悩みを抱えがち。

職場で、家庭で、パートナーとの関係で...

私たちの「生きづらさ」は一体どこから来るのでしょうか？

女性同士でおしゃべりを楽しみながら、

モヤモヤの背景について学び考えてみませんか？